

“G8を問う！ 富山県民集会”

にご参加ください

もうたくさんだ！

G8のやりたい放題

—世界の未来は私たちが創る—

●講演 ムトウイチヨウ 武藤一羊 (ピープルズ・プラン
研究所 運営委員)

●4月18日(金) 6:10pmから

●県民会館 701号室



今年7月にG8北海道洞爺湖サミット(「先進国首脳会議」)が、開かれます。

G8サミットが日本の北海道で開催される今年、私たちも、G8サミットがこの世界に何をもたらしているかについて、真正面から問いなおしてみる時ではないでしょうか。

この近年、私たちがまのあたりにしてきたことは、ひとつには、G8がつくる「世界の安全保障」の枠組みの中で、大きな役割を果たそうと、日本政府が急スピードで進めている「戦争のできる国づくり」です。またひとつには、経済のグローバル化というG8の合意をバックに、日本政府がおしすすめてきた「新自由主義」的「構造改革」です。その結果として、「海外派兵」という憲法違反と就労の不安定化の激化・格差の拡大・貧困の増大による生活破壊をもたらしています。

『9条改憲』を許さない、「生きることの保障の破壊を許さない」と願う私たちは、北海道でG8サミットが開催される今、G8の意義をあらためて問うべきではないでしょうか。

「G8を問う！ 共同行動・富山」は、G8サミットに様々な疑問をいやく個人・団体から構成されるゆるやかなネットワークです。富山からG8の意義を問い、賛同する一人ひとりができる行動を行い、そのことで、世界の人々の「経済・軍事大国中心ではない世界は可能だ!!」という声の輪に加わる第一歩を踏み出すことができると、願っています。

「G8を問う！ 富山共同行動」への参加を呼びかけます。

「G8を問う！ 共同行動・富山」

共同代表 山崎 彰

埴野 謙二

連絡先：富山県平和運動センター

TEL 076-431-8756 FAX 076-441-6131

E-mail: peacetym@peace-toyama.jp